

報告第8号

令和6年度公益財団法人医療文化経済グローバル研究所の経営状況
について

令和6年度の公益財団法人医療文化経済グローバル研究所の経営状況は、別冊のとおりである。よって地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、報告する。

令和7年9月1日提出

養父市長 大林 賢一

令和6年度
事業報告書

令和6年(2024年)4月1日から
令和7年(2025年)3月31日まで

公益財団法人医療文化経済グローバル研究所

法人が設立され、実質的に初年度となる令和6年度は、少子高齢化社会に直面する養父市での最初のプロジェクトとして、我国でも増加が予想され誰もが心配な認知症に対して、「認知症との共生と予防・先進医療の街、養父市」を提案し、その実現に向けた取組を開始した。

令和6年11月には公益認定を受け、公益財団法人として事業を実施した。

1 調査研究事業（公益目的事業1）

市民の健康加齢の増進と幸福度を向上させるための調査研究活動を行うための体制として、医療医学、文化芸術、経済・社会の各部門において、6研究室の組織体制を整備した。それぞれの主任研究員が設定した研究テーマに沿った調査研究活動が開始され、その活動に係る経費の一部を研究支援費として1人あたり30万円を上限に支援した。

◆医療医学部門

①トランスレーション医療研究室 部長（主任研究員）中尾一和

研究テーマ：生活習慣病・認知症の診断法と生活習慣病・認知症予防の生活習慣に関する研究

使用した研究支援費の概要

認知症のバイオマーカー開発研究に係る経費

②認知症疾患研究室 部長（主任研究員）西村正樹

研究テーマ：認知症疾患とくにアルツハイマー病の予防と診断治療に関する研究

使用した研究支援費の概要

認知症のバイオマーカー開発研究に係る経費

③社会的処方研究室 部長（主任研究員）近藤尚己

研究テーマ：ソーシャルキャピタルや文化資本が健康に及ぼす影響、社会的処方の推進手法の開発と効果実証に関する研究

使用した研究支援費の概要

研究補助者の養父市視察調査及び現地滞在調査のための準備等の経費

◆文化芸術部門

④文化的コモンズ研究室 部長（主任研究員）藤野一夫

研究テーマ：文化芸術とケアをリンケージさせることで地域社会のコモンズ（入会地）を育む研究

使用した研究支援費の概要

調査研究のための必要物品等の経費

⑤文化的処方研究室 部長（主任研究員）古賀弥生

研究テーマ：疾病、障がい、社会的困難と共にある人への文化芸術からのアプローチに関する研究

使用した研究支援費の概要

調査研究のための必要物品等の経費

◆経済・社会部門

⑥地域ソリューション研究室 部長（主任研究員）光多長温

地域における健康加齢増進の経済分析と地域課題解決型の健康加齢増進方策に関する研究

12月12日付けで光多長温氏辞任。研究支援費の執行なし。

後任の主任研究員を選定中。



2 市民講座「養（よう）」の開催（公益目的事業2）

健康・医療、文化・芸術、経済・社会の分野の視点から、市民の健康加齢の増進及び幸福満足度向上に寄与する市民講座「養」を実施した。法人の理事・主任研究員自身又はそれらが推薦する専門家が講師となり「健康」「幸福」に関する講話とともに、音楽やパフォーマンス等の実演を組み込んだ内容で開催した。法人設立1年目を踏まえ、隔月で地域を巡回する形で以下のとおり実施した。

(1) 第2回

日時：5月25日（土）13:30～16:00

会場：関宮ふれあいの郷2F集会室（養父市関宮193）

参加者：約90人

内容：①挨拶・メッセージ **薬の上手な飲み方**

代表理事兼研究所長 中尾一和

②講話 **認知症にどう立ち向かうか**

講師：西村正樹 理事・主任研究員

③アトラクション・パフォーマンス

フォークソングデュオ 吉田村

④講話 **社会経済から見た健康加齢**

講師：光多長温 理事・主任研究員

(2) 第3回

日時：7月20日（土）13:30～15:30

会場：おおやホール（養父市大屋町山路7番地）

参加者：約110人

内容：①挨拶・メッセージ **認知症予防に有効な生活習慣**

代表理事兼研究所長 中尾一和

②講話 **つながりを生む文化芸術**

～認知症、パーキンソン病と演劇・ダンス～

講師：古賀弥生 主任研究員

③アトラクション・パフォーマンス

ピアノ・ギターによるインストデュオ「あさやなぎ」

④講話 **「おせっかい」で健康の輪を広げよう**

講師：近藤尚己 理事・主任研究員

(3) 第4回

9月は世界アルツハイマー月間であることから、研究所の活動テーマでもある「認知症との共生、予防と治療」に関して専門分野が異なる2名の講師による講演会を実施し、市民の認知症への理解を深めた。

日時：令和6年9月14日（土）13:30～16:00

会場：ビバホール（養父市広谷250番地）

参加者：約140人

内容：①オープニング（パフォーマンス）

キッズダンスサークル えむきっど

②挨拶・メッセージ **生活習慣と認知症**

代表理事兼研究所長 中尾一和

③講話 **“いま”を共に楽しむ認知症ケア**

～介護者は俳優になろう～

講師：菅原直樹 「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰/俳優、介護福祉士

④アトラクション・パフォーマンス

チェロ演奏 村上真璃南 第15回ビバホールチェロコンクール聴衆賞受賞

⑤講話 **認知症の正しい理解を深めよう**

～認知症医療とケアを追い求めて～

講師：藤本直規 連携型認知症疾患医療センターセンター長/医療法人藤本

クリニック理事長

(4) 第5回

日時：令和6年11月30日（土）13:30～15:30

会場：但馬長寿の郷郷ホール（養父市八鹿町国木594番地10）

参加者：82人

内容：①挨拶・メッセージ **認知症予防に有効な生活習慣**

代表理事兼研究所長 中尾一和

②講話 **ヘルスツーリズム**

～地域の資源を活用して自然と健康になるまちに～

講師：高橋伸佳 芸術文化観光専門職大学芸術文化・観光学部准教授

③アトラクション・パフォーマンス

ダンスパフォーマンス 心舞—shinbu

④講話 **栄養・食生活から考える認知症予防**

～健康長寿を目指してできることから始めよう～

講師：中山玲子 京都女子大学副学長（学術研究）、地域連携研究センター長、
栄養クリニック副クリニック長

(5) 第6回

日時：令和7年1月25日（土）13:30～16:00

会場：関宮ふれあいの郷2F集会室（養父市関宮193番地）

参加者：96人

内容：①挨拶・メッセージ **飲酒ガイドライン**

代表理事兼研究所長 中尾一和

②講話 **人と社会をつなぐ文化の役割**

～まちにアートが必要なわけ～

講師：藤野一夫 理事・主任研究員

③アトラクション・パフォーマンス

フォークソング演奏 サークルポッポ

④講話 **「難聴」の仕組みとその治療・対応**

～「聴こえること」が認知症予防に大きな効果が～

講師：正垣一博 正垣耳鼻咽喉科クリニック院長/養父市医師会会長

(6) 第7回（設立1周年記念講演会）

法人設立から1年が経過したことを踏まえ、日本を代表する研究者を招き、1周年記念講演会と称して実施した。

日時：令和7年3月15日（土）13:30～16:00

会場：やぶ市民交流広場（YBファブ）ホール（養父市八鹿町八鹿538番地1）

参加者：約250人

内容：①オープニング 合唱 コールはるかぜ

②挨拶・メッセージ **認知症（生活習慣病）養生訓**

～人生100年時代の健康加齢～

代表理事兼研究所長 中尾一和

③講話 **プロダクティブエイジングが導く、「三方よし」のまちづくり**

講師：藤原佳典 東京都健康長寿医療センター研究所副所長

④アトラクション・パフォーマンス

親子ピアノ連弾 田村太郎、田村奏太

⑤講話 ウェルビーイング（幸福・健康）を高める方法
～個人と社会にできること～

講師：近藤克則 千葉大学予防医学センター健康まちづくり共同研究部門特任
教授



※第2回会場の様子



※第3回会場の様子



※第4回会場の様子



※第5回会場の様子



※第6回会場の様子



※第7回会場の様子

第2回～第7回までのちらし

みんなで楽しく健康を考える！
市民講座「養(よう)」
2024年 5/25(土) 13:30-15:30
会場：関宮ふれあいの郷 2F集会所
講師：西村正樹、光多長温
ゲスト：吉田村

みんなで幸福な生き方 (Well-being) を考える！
市民講座「養(よう)」
2024年 7/20(土) 13:30-15:30
会場：舞文立おやおホール
講師：古賀弥生、近藤尚己
ゲスト：あさやなぎ

市民講座「養(よう)」
9/14(土) 13:30-16:00
会場：舞文立おやおホール
講師：宮原直規、藤本直規
ゲスト：手口口演、村上真清



3 国際セミナー～ドイツの実情から日本の未来を考える～の開催

(公益目的事業2)

人口減少が進展する地方において、看護職・介護職などのケア人材の確保は大きな課題であり、同じ課題を抱えるドイツの取組から看護職・介護職の人材確保やアートを活用した異文化共生について関係者と考えた。

日時：令和6年10月28日(月)14:00～16:00

会場：養父市老人福祉センター(養父市八鹿町八鹿1675)

講師：ザクセン文化基盤研究所所長 マティアス・フォクト教授

テーマ：「看護学における異文化間ボランティアイヤー～労働移民への文化を取り入れた看護職業研修に向けて～」

参加者：医療・介護、文化政策、移住定住に関わる関係者等26人



4 その他諸活動

(1) 国際シンポジウム「アート・つながり・ウェルビーイング 文化の社会的価値を再考する」への参加

京都大学大学院医学研究科社会疫学分野、京都大学人と社会の未来研究院、東京芸術大学共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点が共催で実施した国際シンポジウムへ参加した。

日時：令和6年6月4日(火)13:30～17:15

会場：京都大学国際科学イノベーション棟西館5Fシンポジウムホール

(2) ポジティブヘルスミニ勉強会での意見交換

近藤尚己主任研究員を囲み、市内外の援助職者 16 人、主任研究員 3 人が参加して、今後のポジティブヘルスを活用した支援について意見交換を行った（市主催）。支援現場で対話ツールとしての有用性について理解と共通認識を深めた。

日時：令和 6 年 7 月 20 日（土）16:00～17:00

会場：おおや市民センター会議室

(3) 認知症ワークショップへの参加

市が主催した菅原直樹氏を講師とした認知症ワークショップに、認知症当事者、市民、支援者、主任研究員 4 人など多様な人々が交流し、グループでジェスチャーゲームを創作するなど、楽しみながら一緒に表現することで共生して暮らせる社会を考えた。

日時：令和 6 年 9 月 14 日（土）11:00～12:15

会場：養父公民館 A 研修室

(4) 認知症医療に関する意見交換会への参加

認知症診療とケアに精通する医師藤本直規氏を囲んで、公立八鹿病院、市保健師に主任研究員 3 人が加わり、認知症医療に関して意見交換を行った（公立八鹿病院主催）。認知症への理解不足がある中、多様な主体が関わることが取組の広がりになることを共有した。

日時：令和 6 年 9 月 14 日（土）16:10～17:00

会場：養父公民館 A 研修室



※9/14 認知症ワークショップの様子



※9/14 認知症医療に関する意見交換会の様子

(5) 学校訪問

地元出身の医師であり研究者でもある中尾一和代表理事兼研究所所長、西村正樹理事兼主任研究員が市内中学校及び義務教育学校 4 校の 1 年生（義務教育学校 7 年生）を対象とした講座「先輩と考える私たちの未来について」に参加し、講話と意見交換を行った。

令和 6 年 10 月 4 日（金） 大屋中学校、関宮学園

11 月 15 日（金） 八鹿青溪中学校、養父中学校

5 1 周年記念式の開催

令和 6 年 1 月に法人が成立、3 月 2 日の法人設立記念講演会から 1 年が経過し、1 周年を迎えたことから、設立者である養父市長をはじめとする市幹部、

7 市への助言・提言

市がデジタル田園都市国家構想交付金事業を活用して構築したデータ連携基盤として活用できる「認知機能チェックサービス」、「ポジティブヘルスの生活振り返りチェックサービス」、「A Iリンクワーカー支援システム」の構築にあたり、医療医学部門の主任研究員が適宜、助言を行った。

8 主任研究員による定例会議の開催

研究所としての活動（役員が行う法人運營業務を除く）について協議するため、主任研究員による定例会議を（原則、毎月第2火曜日）開催した。

内容は主に、研究部門の組織体制の構築、全体の調査研究活動や主任研究員の活動支援基準の検討、市民講座の講師選定等の企画や実施した講座の反省点等を協議した。また、研究部門の組織運営や令和7年度の法人事業計画等に関する検討なども行い、法人の運営上必要があるものは、理事会へ議題として提案した。

9 理事会及び評議員会等の開催

定款の規定により、理事会及び評議員会を開催した。

(1) 理事会

①第3回理事会（定時）

日時 令和6年6月11日（火）16:00～17:00

場所 養父市役所会議室を開催場所とするWeb会議

- 議題
- ・令和5年度事業報告及び決算報告（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）について
 - ・定款の一部改正について
 - ・役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について
 - ・評議員会の招集について

②第4回理事会

日時 令和6年8月30日（金）17:00～18:20

場所 養父市役所会議室を開催場所とするWeb会議

- 議題
- ・公益認定申請について
 - ・定款の一部改正について
 - ・謝金規程の制定について
 - ・評議員会の招集について

③第5回理事会

日時 令和6年10月23日（水）

場所 定款第34条第2項の規定に基づく決議の省略による書面決議

- 議題
- ・「定款の一部改正の改正について」を議案として評議員会に

提案することについて

④第6回理事会（定時）

日時 令和7年3月14日（金）17:00～18:00

場所 養父市役所会議室を開催場所とするWeb会議

- 議題
- ・令和7年度事業計画及び収支予算について
 - ・主任研究員選考規程の制定について
 - ・評議員会の招集について

(2) 評議員会

①第2回評議員会（定時）

日時 令和6年6月27日（木）13:05～14:05

場所 養父市役所会議室を開催場所とするWeb会議

- 議題
- ・令和5年度事業報告及び決算報告（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）について

②第3回評議員会

日時 令和6年7月4日（木）

場所 定款第19条第4項の規定に基づく決議の省略による書面決議

- 議題
- ・定款の一部改正について
 - ・役員及び評議員会の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について

③第4回評議員会

日時 令和6年9月4日（水）

場所 定款第19条第4項の規定に基づく決議の省略による書面決議

- 議題
- ・定款の一部改正について

④第5回評議員会

日時 令和6年10月31日（木）

場所 定款第19条第4項の規定に基づく決議の省略による書面決議

- 議題
- ・定款の一部改正の改正について

⑤第6回評議員会

日時 令和7年3月24日（月）13:00～13:50

場所 養父市役所会議室を開催場所とするWeb会議

- 議題
- ・評議員の選任について
 - ・令和7年度事業計画及び収支予算について

附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。

決算報告書

自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月 31日

(第 2 期)

公益財団法人 医療文化経済グローバル研究所

兵庫県養父市八鹿町八鹿1685番地2

貸借対照表

令和7年3月31日現在

公益財団法人 医療文化経済グローバル研究所

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,550,642	830,303	1,720,339
現金	23,104	112,388	△ 89,284
普通預金	2,527,538	717,915	1,809,623
立替金	3,335	0	3,335
流動資産 合計	2,553,977	830,303	1,723,674
2. 固定資産			
基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本資産 合計	5,000,000	5,000,000	0
その他固定資産			
什器備品	0	0	0
出資金	50,000	50,000	0
その他固定資産 合計	50,000	50,000	0
固定資産 合計	5,050,000	5,050,000	0
資産の部 合計	7,603,977	5,880,303	1,723,674
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	475,943	209,142	266,801
未払給与等	90,307	76,983	13,324
預り金	988,111	114,467	873,644
未払法人税等	0	11,900	△ 11,900
流動負債 合計	1,554,361	412,492	1,141,869
2. 固定負債			
固定負債 合計	0	0	0
負債の部 合計	1,554,361	412,492	1,141,869
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産 合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
指定正味財産 合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産 合計	6,049,616	5,467,811	581,805
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産 合計	6,049,616	5,467,811	581,805
負債及び正味財産の部 合計	7,603,977	5,880,303	1,723,674

財産目録
令和7年3月31日現在

公益財団法人 医療文化経済グローバル研究所

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	
(流動資産)				
	現金	手元保管		23,104
	預金	但馬信用金庫		2,527,538
	立替金	職員等	源泉所得税	3,335
流動資産合計				2,553,977
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	但馬信用金庫		5,000,000
その他固定資産				
	什器備品		PC2台、プロジェクター1台(少額減価償却資産)	0
	有価証券	但馬信用金庫	出資金	50,000
固定資産合計				5,050,000
資産の部 合計				7,603,977
(流動負債)				
	未払金	和光印刷(株) 他		475,943
	未払給与等	職員等		90,307
	預り金	職員等	源泉所得税	2,841
		職員等	雇用保険	6,074
		評議員、理事	源泉所得税	5,196
		養父市	運営補助金返還分	974,000
流動負債合計				1,554,361
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債の部 合計				1,554,361
一般正味財産 合計		うち養父市拠出金	5,000,000	6,049,616
正味財産 合計				6,049,616
負債及び正味財産の部 合計				7,603,977

正味財産増減計算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益財団法人 医療文化経済グローバル研究所

(単位:円)

科 目	前 年 度	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	〔 0 〕	〔 526 〕	〔 526 〕
基本財産受取利息	0	526	526
受取補助金	〔 5,000,000 〕	〔 9,026,000 〕	〔 4,026,000 〕
補助金	5,000,000	9,026,000	4,026,000
受取寄付金	〔 105,000 〕	〔 400,000 〕	295,000
寄付金	105,000	400,000	295,000
雑収益	〔 7 〕	〔 5,786 〕	〔 5,779 〕
受取利息	7	5,786	5,779
雑収益	0	0	0
事業活動収入計	5,105,007	9,432,312	4,327,305
(2) 経常費用			
事業費	〔 3,817,799 〕	〔 7,091,837 〕	〔 3,274,038 〕
役員報酬	250,000	407,500	157,500
給料手当	182,779	1,549,976	1,367,197
会議費	27,500	21,629	△ 5,871
報償費	413,900	925,550	511,650
旅費交通費	58,940	534,232	475,292
通信運搬費	54,861	136,737	81,876
印刷製本費	138,606	173,217	34,611
修繕費	168,300	0	△ 168,300
消耗什器備品費	744,516	1,035,198	290,682
委託料	0	0	0
減価償却費	497,420	0	△ 497,420
広告費	1,124,145	1,644,412	520,267
賃借料	138,390	533,265	394,875
雑費	18,442	130,121	111,679
管理費	〔 819,397 〕	〔 1,758,670 〕	〔 939,273 〕
役員報酬	150,000	637,500	487,500
給与手当	20,309	172,226	151,917
会議費	8,550	27,000	18,450
旅費交通費	102,820	21,820	△ 81,000
通信運搬費	1,223	33,501	32,278
印刷製本費	16,154	17,456	1,302
修繕費	29,700	0	△ 29,700
消耗什器備品費	130,131	89,417	△ 40,714
委託料	209,000	570,130	361,130
減価償却費	87,780	0	△ 87,780
賃借料	7,110	43,335	36,225
租税公課	17,850	55,600	37,750
諸会費	23,000	72,000	49,000
雑費	15,770	18,685	2,915
経常費用合計	4,637,196	8,850,507	4,213,311
当期経常増減額	467,811	581,805	113,994
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	467,811	581,805	113,994
一般正味財産期首残高	5,000,000	5,467,811	467,811
一般正味財産期末残高	5,467,811	6,049,616	581,805
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,467,811	6,049,616	581,805

正味財産増減計算書内訳書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益財団法人 医療文化経済グローバル研究所

科 目	公 益 1	公 益 2	公 益 共 通	公益目的事業会計	法 人 会 計	合 計
	調 査 ・ 研 究	市 民 講 座				
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	[0]	[0]	[421]	[421]	[105]	[526]
基本財産受取利息	0	0	421	421	105	526
受取補助金	[1,397,514]	[3,710,851]	[1,778,422]	[6,886,787]	[2,139,213]	[9,026,000]
運営経費補助金	1,397,514	3,710,851	1,778,422	6,886,787	2,139,213	9,026,000
受取寄付金	[0]	[100,000]	[100,000]	[200,000]	[200,000]	[400,000]
寄附金	0	100,000	100,000	200,000	200,000	400,000
雑収益	[0]	[0]	[4,629]	[4,629]	[1,157]	[5,786]
受取利息	0	0	4,629	4,629	1,157	5,786
雑収益	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計	1,397,514	3,810,851	1,883,472	7,091,837	2,340,475	9,432,312
(2) 経常費用						
事業費	[1,397,514]	[3,810,851]	[1,883,472]	[7,091,837]	[0]	[7,091,837]
役員報酬	0	345,000	62,500	407,500	0	407,500
給料手当	344,658	516,987	688,331	1,549,976	0	1,549,976
会議費	0	0	21,629	21,629	0	21,629
報償費	0	925,550	0	925,550	0	925,550
旅費交通費	151,258	373,337	9,637	534,232	0	534,232
通信運搬費	1,115	70,844	64,778	136,737	0	136,737
印刷製本費	0	69,300	103,917	173,217	0	173,217
修繕費	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	878,923	113,436	42,839	1,035,198	0	1,035,198
委託料	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0
広告費	0	1,035,012	609,400	1,644,412	0	1,644,412
賃借料	0	287,700	245,565	533,265	0	533,265
雑費	21,560	73,685	34,876	130,121	0	130,121
管理費	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,758,670]	[1,758,670]
役員報酬	0	0	0	0	637,500	637,500
給与手当	0	0	0	0	172,226	172,226
会議費	0	0	0	0	27,000	27,000
旅費交通費	0	0	0	0	21,820	21,820
通信運搬費	0	0	0	0	33,501	33,501
印刷製本費	0	0	0	0	17,456	17,456
修繕費	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	89,417	89,417
委託料	0	0	0	0	570,130	570,130
減価償却費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	43,335	43,335
租税公課	0	0	0	0	55,600	55,600
諸会費	0	0	0	0	72,000	72,000
雑費	0	0	0	0	18,685	18,685
経常費用合計	1,397,514	3,810,851	1,883,472	7,091,837	1,758,670	8,850,507
当期経常増減額	0	0	0	0	581,805	581,805
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	581,805	581,805
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	5,467,811	5,467,811
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	6,049,616	6,049,616
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	6,049,616	6,049,616

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に、基づく次の通りの償却方法を採用している。

① 定率法を採用しています。

② なお、平成28年4月1日以降取得した建物及び建物附属設備、無形固定資産は定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(5) 受取利息

特定資産受取利息は、基本財産の定期預金の運用益の合計額である。

それ以外の預貯金については、雑収益の受取利息勘定に計上している。

2. 基本財産、特定資産の増減額及びその残高

基本財産、特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
なし	0	0	0	0
計	5,000,000	0	0	5,000,000

3. 特定資産の財源の内訳

特定資産なし

4. 担保に供している資産

該当資産なし。

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期減少(除却)	当期末残高
建物	0	0	0	0
建物附属設備	0	0	0	0
構築物	0	0	0	0
什器備品	585,200	585,200	0	0
ソフトウェア	0	0	0	0
合計	585,200	585,200	0	0

6. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶然債務

該当なし。

7. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

8. 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているので省略する。

2. 引当金の明細

なし

3. 特定事業活動の明細

なし

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、立替金、仮払金、未払金、仮受金、預り金及び前受金を含めることとしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記2. に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高	摘 要
現金預金	830,303	2,550,642	流動性預貯金
立替金	0	3,335	職員源泉所得税
合 計	830,303	2,553,977	
未払金	209,142	475,943	3月分
未払給与等	76,983	90,307	3月分職員給与
預り金	114,467	988,111	運営補助金返還分 他
未払法人税等	11,900	0	確定法人地方税等
合 計	412,492	1,554,361	
次期繰越収支差額	417,811	999,616	